

# 飼育員 日誌

長野・須坂市動物園



## シロクジヤク

シロクジヤクはインドクジヤクの白変種<sup>はくへんしゆ</sup>で、全身真っ白の羽に覆われています。当園で飼育している個体は雄の高齢個体で愛称はリョウ。

まだまだ美しく、毎回

「今日もキレイだね」と思っても高貴な装いに見える立ち姿を見せてくれます。そんな様子が一変するときが

とても落ち着いた性格のよう感じます。顔つきもりたまにあるのです。

んとしていて、白い羽がと反応は敏感です。クジヤク

## 高貴な姿も…食に敏感



は木の葉や果実、イモムシや昆虫などを好みます。秋は木の実の季節。栗やドングリを保管しておくとからいモムシが出てきます。それを持っていたときのシロクジヤクの反応がすばらしくよく、駆け寄ってくる姿が見られるのはこの時くらいです。地面にイモムシを点々と置く瞬間にくちばしが出てきます。

クジヤクは温暖な気候に生息する鳥なので、寒い時期に向けて栄養をつけるためにもイモムシは良質な栄養源になります。今年も他

長野県の須坂市動物園で飼育されている

シロクジヤク

(同園提供)

井恵

(シロクジヤク担当 笹)